

お寺にある素敵なものを、発信していきたい

ユウ

2011年 秋

平成23年11月1日発行（第11号）

ユージュ

「YUJ」とは「瑜伽」とも書き、サンスクリット語で、「結ぶ、繋ぐ」を意味します。

YUJを手にとった方とお寺が良い縁で結ばれますよう。

<http://www.kagawa-konzouji.or.jp/yuj@kagawa-konzouji.or.jp>



我が国に伝わった数多くの仏教経典。その中で、最もポピュラーで人々に親しまれているお経といえば「般若心経」でしょう。出家在家を問わず、日常のお勤めはもちろん、お寺でお願いごとをするとき、またご先祖

般若心経の真意

心般若

最も親しまれているお経
般若心経の本来の姿とは

さて、そんな書店に置かれてある般若心経関連書物の解説をちよつと覗いてみましょう。「大乘仏教の真髄」であるとか「空の思想」を説いたお経という解説が見られます。また人生に主題をおいた書物では、「生

き方の教科書」や「道しるべ」といった説明を付しているかも知れませんが、これらの書物を取り上げるのが「色即是空。空即是色。」の八字です。この八字が最も端的に「空の思想」を説いた一文であり、般若心経が説いた真意である、と考えられ、その説にそつた書物が多く世にでています。しかし、こうした般若心経の解釈は、本来の姿から外れた、拡大解釈された般若心経です。それでは、本来の般若心経の姿とはいかなるものでしょうか。その秘密を探るため、インド、中国へと舞台を移しましょう。

の供養のため、墓前でお唱えすることもあります。お四国参りのお遍路さんも、お唱えするのはやっぱり般若心経ですよ。また書店の心理、哲学コーナー、文庫コーナーでも般若心経を扱った書物が数多く見られます。このことから、般若心経が仏教経典を代表するお経であることは分かります。

き方の教科書」や「道しるべ」といった説明を付しているかも知れませんが、これらの書物を取り上げるのが「色即是空。空即是色。」の八字です。この八字が最も端的に「空の思想」を説いた一文であり、般若心経が説いた真意である、と考えられ、その説にそつた書物が多く世にでています。しかし、こうした般若心経の解釈は、本来の姿から外れた、拡大解釈された般若心経です。それでは、本来の般若心経の姿とはいかなるものでしょうか。その秘密を探るため、インド、中国へと舞台を移しましょう。



聖観世音菩薩（伝 智証大師作）

般若波羅密多心經

そもそもインドにおいて、般若心経はお経ではなく、呪文でした。そのため、インド原文には「般若心経」という経題はなく、その最後にあつた「ここに智恵の完成の密呪を終わる」の一文より、般若心経と名付けられました。

般若心経が正確には「般若波羅蜜多心経」である事は周知のことと思いますが、般若とは

恵、波羅蜜多は完成、密呪とは真言のことを意味します。すなわち、般若心経の最も大切な部分は、経文の最後の真言である「羯諦羯諦。波羅羯諦。波羅僧羯諦。菩提薩婆訶。」なのです。それでは、この真言を唱えることで、どのようなご利益があるのでしょうか。

その答えは直前の経文を見れば自ずと分かります。「能除一切苦。真実不虛。故説般若波羅

蜜多呪。」とは、「すべての苦しみを鎮め、真実で疑いのないものである。だから智恵の完成の真言を説くのである。」という意味です。つまり、この真言は、「すべての苦しみを鎮める」ための真言なのです。

このことから、般若心経は、「羯諦羯諦」以下の真言にこそ意味があり、それ以前の経文は、般若波羅蜜多という真言の威力、靈験を讃える解説であることが分かります。

玄奘三蔵と般若心経

現在、私たちが一般的に般若心経と呼ぶのは、玄奘三蔵によつて漢訳されたものです。玄奘三蔵とは、孫悟空の活躍で有名な『西遊記』の三蔵法師のモデルとなった人物です。

玄奘に般若心経を授けたのは、觀世音菩薩であるといわれていますが、次のようなエピソードもあります。

「玄奘が蜀（四川省）にいたとき、身体中にできた瘡によつて、衣服が汚れた一人の病人がおりました。玄奘は哀れんで、寺より衣服と飲食を施しますと、この病人は自らを恥じて、玄奘に般若心経を与えました。

玄奘は、インドへの求法の旅のなか、莫賀延磧とよばれる広大な砂漠を渡る必要がありました。その長さ八百余里、ゆうに三千キロを超えます。空には飛ぶ鳥もなく、地上には走る獣もなく、もちろん水も草もありません。あたりをみまわしても、ただひとつ自分の影があるのみです。

規則的に聞こえる自分の足音と風の音。このような極限の状態で、人はとかくこの世のものではない奇怪な悪鬼を妄想し、自分をめぐつて前後するものであります。それは玄奘といえど、同じでありました。

このような悪鬼に出会った玄

奘は、始め觀世音菩薩を念じましたが、それでも悪鬼を去らせることができませんでした。そこで、般若心経を唱えるとこれらのものはみな去つてしまいました。危険なときに救われたのは、般若心経のおかげでした。」

これは、玄奘の弟子であつた慧立が著した玄奘の伝記『慈恩三蔵行伝』にみえる記事です。この記事からも分かるように、玄奘は日頃より般若心経を護持し、身に危険が迫ったときには、般若心経によつて退けていたことが分かります。これはまさに「能除一切苦」の功德そのものといえるでしょう。

このことを裏付けるものが般若心経の経文の始めです。「觀自在菩薩。行深般若波羅蜜多時。照見五蘊皆空。度一切苦厄（觀自在菩薩が深般若波羅蜜多の修行をしていたとき、人間の知覚

認識作用はすべて空であると見極め、一切の苦厄から逃れた）」

とありますが、この「度一切苦厄」はインド原文の般若心経には含まれていません。

つまり、この文は玄奘によって挿入されたのです。その理由は、深般若波羅蜜多を行じた結果一切の苦厄から逃れることができたという、実体験にもついていた真実を伝えたいという想いからでしょう。

大般若経と心

般若心経をお唱えするとき、「(佛説)摩訶般若波羅蜜多心経」と、まず経題を唱えます。頭につく「摩訶」という言葉は「大きな」を意味し、つまりは「大般若波羅蜜多心経」となります。ここに、般若心経の拡大解釈が起きた原因があります。

実は、玄奘の功績のひとつに、『大般若波羅蜜多経』（以下、大般若経）の漢訳があります。この大般若経とは、その文字数が五百万字超、巻数は六百巻を数

える大經典であり、様々な角度から、あらゆる事象を空と論じ、般若波羅蜜多の功德によって悟りを得ることができると説いています。

さきほどの般若心経の経題に戻りましょう。般若心経とは、大般若経波羅蜜多の「心」の経であると解釈できます。この「心」ですが、インド原文で「フリダヤ」といいます。しかし、このフリダヤが意味するのは、密呪、すなわち真言のことです。

とはいっても、私たちがそうであるように、当時の中国の人々も「心」の一字から「人間の心」を連想したことでしょう。これは、インド原文では、「チッタ」といい、まったく別の言葉です。しかし、フリダヤの漢訳に「心」の一字を与えられた瞬間から、玄奘の意思を離れて、「チッタ」と混同された般若心経のひとり歩きが始まるのです。次第に人々は、「般若心経とは、

大般若経の心、核心部分のお経である」と考えるようになりま

す。先ほども説明しましたように、大般若経は繰り返し空の思想を展開します。そのことから、大般若経の核心は空の思想である、といわれるほどです。さらに「色即是空。空即是色。」の一文が、その連想を強調します。このような要素が絡みあった結果、般若心経が大般若経の最も核心の部分、つまりは空の思想を説いたお経である、といわれるようになったのでしよう。

般若心経は万能薬

たとえば体調の悪い日が続き、病院へいったとします。お医者さんが診察して、薬を処方してくれるのでしよう。

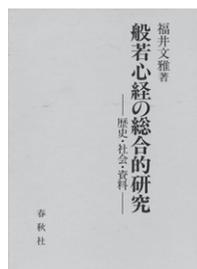
これが般若心経なのです。お医者さんが仏（観世音菩薩）さま、薬が「羯諦羯諦〜」以下の真言、それ以前の経文は薬の説明文です。願い事があるという

ことは、適わない現実という苦がある状態。この苦を除く薬が般若心経なのです。

つらいことや悲しいこと、自分の力だけではどうにもできないことなど、人生にはとかく「苦」が付きものです。そんなとき、神仏に手を合わせ、お願いをするだけでも薬になるもの。般若心経にいたっては、その効果が絶大だとお墨付きです。お寺やお家の仏壇、また先祖の墓前で、たった一卷の般若心経を心を込めて唱えていたけば、きつと仏さまに想いは伝わるのでしよう。



『玄奘三蔵』長澤和俊訳
講談社学術文庫



『般若心経の総合的研究』
福井文雅 春秋社



煎茶道^{せんぢや}を学んでいる身ですが、最近まで玉露^{ぎょくろう}は煎茶の高級茶だと思ひ込んでいました。みなさんは、どうでしょうか。

使う茶樹^{ちやのき}は同じなのですが、煎茶は日光をたっぷり浴びた茶葉を摘み、高温の蒸気で蒸して酵素^{こうそ}の働きを止めます。対する玉露は、摘み取る前の二十日間、覆いをかけ日光を遮^{さか}って、人工的にコントロールして栽培した茶葉を使用します。その結果、茶葉には甘み成分が多く含まれ、とろりとした深みのあるうまみが生まれます。

玉露ではありませんが、一番

茶と呼ばれる新茶によりうまみを感じるのは、新芽を摘み取るため、陽に当たる時間が短いからなのです。

ところで、玉露のあの独特のうまみが苦手だという人も。実際、私も初めて飲んだ玉露は、正直うまみというよりは、だしのような味がして、どうも好きになれませんでした。

ところが、お煎茶のお稽古の時に飲んだ玉露のおいしさにびっくり。入れる湯の温度にも大いに左右されますが、玉露の種類も様々。苦手意識のある方も、ぜひ別の種類の玉露をいただいてみてください。もしかすると、お気に入り玉露が見つかるかもしれませんよ。

さて、今回はお野菜を使った簡単ですがヘルシーなドーナツです。代わりに、旬のお野菜を使ってみてもおいしいですよ。いろいろ試して、ぜひ旬の味を満喫してください。



recipe.08 にんじんドーナツ

【作り方】 1. にんじんをすり下ろす。2. 1に材料をすべて加え混ぜ合わせ、冷蔵庫に入れて30分ほど寝かせる。3. フライパンに油を入れ、約170℃まで熱しておく。4. 2を一口大に丸め、5分ほど油で揚げる。メイプルシロップと一緒にどうぞ。

【材料/約14個】
にんじん…1/2本(約30g)
片栗粉…35g、豆腐…50g
白玉粉…25g、砂糖…10g



浜口育弘（文）
浜口緑研究所代表。除草剤などで弱っていた「乃木將軍妻返しの松」を独自の研究によって元気な姿に戻す。連絡は、〒763-0065 香川県丸亀市塩屋町 2-16-17

Denny Horimizu（絵）
生まれ育ちは金蔵寺。金倉寺にて月に1度、EmaFaceを展開。似顔絵、ウエルカムボード他、ご要望があれば承っています。
<http://www.moridukuri.cho-chin.com/>

—今日のゴロハチはソワソワしてて落ち着きがありません。

● ああ、めんどい、めんどいのお。

☹ おい、ゴロハチよ。何をめんどいめんどい言うてるんや。

● 何がめんどいて、それを考えるんも説明するんもめんどいわ。ところで、神木さんも寺にめんどげに住み着いてるけど、あんたはなんで神さんな。

☹ 覚えとらんなあ。その辺はよく分からんめんどい話や。

—金倉寺の御神木である楠とゴロハチの「めんどい話」は、まだまだ続きます。

● とところで神木さん、あんた夏が来るとなんで葉が落ちるんや。

☹ よう分からんけど、隣のイチョウおばさんも、乳ばっかり大きくなって葉がようけ散りよめる。その度に、住職がめんどいめんどい言うて掃除しよる。ゴロハチ、原因分からんか。

● ちよつと待ってや。聴診器で調べたるさかい。

—ゴロハチ得意の魔法の聴診器。これで楠の葉の化学組成を調べてみると…

● いやるわ、今はやりのオキシ

ダントいうこれまためんどいのが。昔ようあつた光化学スモッグゆうのもこれが原因や。説明はめんどいきん省くで。

☹ そのオキシダントいうのがワシやイチョウおばさんの葉を落としようか。せやけどなんで若い葉から落ちるんや。

● オキシダントはな、葉の中で痰のように詰まりよるきん、息苦しゅうなつて葉を殺してしま

うんや。若い葉がおせ（大人）にならんうちに親が死んでまうから、子も栄養足りんくなつて落ちていきよんじや。おまはん、めんどい言うて済ましよるから、こないになつてもうたんや。神木のくせして。

☹ ゴロハチ、若いのに分かったげなこと言うなよ。
● んにや、ワシも年かも知れ

ん。頭の切れと体の油がのうなつてもうたわ。遺書書いて、

ほんで杖と白い服着て八十八ヶ

所回らんといかんかのお、神木さんよ。

☹ ワシは神さんや。あつちの話

は仏さんに聞いてくれ。専門外の話はお断りや。おまえはひつこうて、めんどいんや。

● ほな仏さんに聞こうかな。あつちはどないなつとんや。

☹ がいに急つとるきん、めんどいんはお断りや。神さんとい

いつて聞いてもらえ。

☹ 話相手にはなつたるで。せやうある時は鈴鳴らしてや。

● 神さん、御供の酒やビールを飲み過ぎちゃうか？ がいに飲むきん、葉が赤や黄になつてまうんやろ。ええ加減にせんと、鼻の頭赤うなるで。

☹ あほぬかせ！
—そんな軽口を叩く二つの影が伸び始めた初冬の夕暮れでした。

気になる？ 気になる！



その十、精進料理

お寺で生活していると、ご飯はやっぱ精進料理なの？と聞かれることがあります。残念ながら、答えはノー。それでは、どのような時に精進料理を食べるのでしょいか。

精進料理は、仏教の慈悲の精神に基づいて殺生を禁じる考えから始まり、それが料理として本格的に取り入れられたのが鎌倉時代以降、やがて日本料理の形成にも影響を及ぼしました。

寺院においては、仏道修行の妨げになるとして臭気の強い野菜や酒、獣や魚の肉を食することを禁じ、寺院内の食事作法も

修行の一環として定められています。よって現在当寺では、ある一定期間修行を行う時に、精進が出されています。

作法次第の中で大切なことは、食事を口にする前に、御飯一口をよける施餓鬼と呼ばれる行為です。これは、これからいただく御飯やおかずが、たとえ精進料理であっても、犠牲になつた命に感謝をするためです。また、よけた御飯は、樹下に置くことで飢餓に苦しむ者に施します。食事作法の次第は、宗派や寺院によって多少の相違はありますが、その心は共通しています。皆さんも、精進料理に限らず、毎日の食事にもいのちをいただくという気持ちを持っていただければと思います。



『いのちの食味』
福家俊明・福家慶子
戎光祥出版

小僧さんの自覚室



その十、円珍さん⑨

丁満の答えに喜んだ法全阿闍梨は、早速丁満を自坊に迎えてなしました。円珍さんに対しても慰問の言葉と、後日自分のところへ訪ねてくれるように、と丁満に伝えました。

丁満がこのような特別の待遇を受けたのには、理由がありました。遡ること十三年前、円珍さんの兄弟子にあたる円仁さんも、密教の修学のため、長安を訪れ、法全阿闍梨のもとで胎藏・金剛両部の大法を伝授されました。その通訳として同行していたのが丁満だったのです。

後に法全阿闍梨は、円仁さん

のことを「智慧深く賢い人物である」と円珍さんに語ったように、丁満の同行を知り、円珍さんに興味をもったのでしよう。こうして円珍さんは、長安で法全阿闍梨という師僧を得ることができました。

大中九年（八五五）六月八日、長安城内に入った円珍さん一行は、円載の宿坊を訪ね、たまたまその場に居合わせた円覚という日本からの巡礼僧に出会いました。その円覚の尽力により、円珍さんは龍興寺浄土院に住むことになりました。

八月十四日より法全阿闍梨のもとで受法に励んだ円珍さんと円載は、十一月四日、五日、ついに胎藏・金剛両部の大法を伝授されたのでした。



『人物叢書 円珍』
佐伯有清 吉川弘文館

七ヶ所まいり 七福神なで仏

YUJでも何度か取り上げてまいりましたが、香川県の中讃地域を中心に、「七ヶ所まいり」というものがあります。

これは、四国霊場第七十一番

弥谷寺から第七十七番道隆寺までの七寺院を一日でお参りする、四国霊場八十八ヶ所をお参りしたことに同じだけの功德があるというもの。寛政十二年（一八〇〇）発刊の絵図『四国八十八番寺社名勝』には、「足よはき人は此印七り七ヶ所をめぐれば 四国巡拜にじゅんずといふ」と紹介されています。



弁財天像

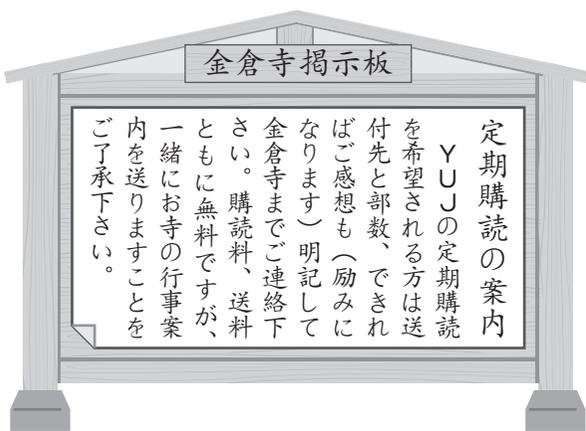
この七ヶ所まいりは、昭和三十年代まで盛んに行われていたようですが、高度経済成長の四十年代ころには衰退してしまっています。近年では、平成十八年の善通寺創建千二百祭の記念事業として行われたものが最後になります。

今回、七寺院の住職が集まり、この七ヶ所まいりの存続を願い、皆さまに親しんでいただけのようになり、「七ヶ所まいり七福神なで仏」として、各霊場になで仏の七福神さまを一体ずつお祀りすることにになりました。各寺院にお祀りする七福神は次の通りです。

- 七十一番 弥谷寺
- 七十二番 曼荼羅自
- 七十三番 出釈迦寺
- 七十四番 甲山寺
- 七十五番 善通寺
- 七十六番 金倉寺
- 七十七番 道隆寺

- 大黒天
- 福祿寿
- 恵比寿
- 毘沙門天
- 布袋
- 弁財天
- 寿老人

金倉寺は紅一点、芸能、金蓮の女神さまである弁財天さまをお祀りすることになりました。七福神像は、年内には各寺院にお祀りされます。来年の初詣は、七ヶ所まいりをして、七福神さまをなでて、おかげをいただいてはいかがでしょうか。巡拝の記念品として、「七福神宝船」や「七福腕輪」も用意しております。ぜひ、みなさまのお参りをお待ちしております。



■編集後記

哲濟 今回のテーマ「般若心経」はいかがでしたか。最近のテーマが仏教から離れがちだったので、今回は直球勝負を挑んでみました！

香祥 「気になる？ 気になる！」でも、精進料理がテーマなので、仏教をより身近に感じてもらえればと思います。修行中は食べることが唯一の楽しみやから、その欲求を叶える精進料理はまさに欲望の塊。

哲濟 そんなことを考えながら修行するなんて、まだまだやね〜。さらなる「空」の修行、頑張ります〜…

平成二十三年十一月一日発行
編集・発行 金倉寺
発行人 村上法照
お問い合わせは
〒七六五-0031

香川県善通寺市金蔵寺町一六〇
TEL〇八七七一六二一〇八四五
yuj@kagawa-konzouji.or.jp

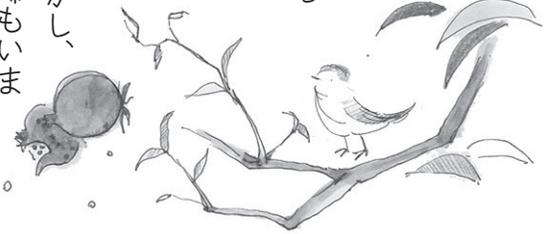
おかるさん



現在、毎月十六日の訶利かり帝母尊縁日は、誰でも堂内参拜が出来るようになり、午後には子授祈願こさづけをしています。そこで、様々なご夫婦とお話しする機会があるのですが、それぞれのご夫婦にそれぞれの苦しみがあるのを実感します。

不妊の原因が、男性、女性、あるいは双方にあると分かれば、その治療を行うことで、一歩前進できます。しかし、一方では原因不明と診断されるご夫婦もいます。割合としては15%ほどですが、訶利帝堂に参拝されるご夫婦には、原因不明のご夫婦が多いように思います。たとえ治療を行っても、いつ終わるのか、先の見えない状況が続がちです。

時には、医学の進歩により、原因がわかることもあり、少しづつ治療が確立しているようです。しかし、最後の砦は神秘的であり、人の手ではまだまだ及ばない領域なのだ、と改めて思うのです。



日	月	火	水	木	金	土
初護摩供	戌の日	初護摩供	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	戌の日
15	訶利帝母縁日	17	18	19	20	21
22	23	24	25	戌の日	27	護摩供
29	30	31				

一月 睦月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	戌の日	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	戌の日	訶利帝母縁日	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
戌の日	28	29	30			

十一月 霜月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	戌の日	8	9	10	11 涅槃会
12	13	14	15	訶利帝母縁日	17	18
戌の日	20	21	22	23	24	25
26	27	護摩供	29			

二月 如月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	戌の日	10
11	12	13	14	15	訶利帝母縁日	17
18	19	20	戌の日	22	23 天台大師願恩講	24
25	26	27	28	29	30	31

十二月 師走



訶利帝母縁日

毎月16日午前10時から午後2時まで訶利帝堂内に参拝できます



不動尊護摩供

毎月28日午前11時から本堂にて護摩祈願を行います(12月は除く)



着帯戌の日

戌の日の午前11時と午後2時より安産祈願を行います(行事などによる変更あり)

※11月の護摩は行のため、お休みさせていただきます